

決議案第 1 号

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

上記議案を半田市議会規則第 1 3 条 1 項の規定により別紙のとおり提出し、議決を求める。

令和 4 年 3 月 3 日

提出者	半田市議会議員	竹内功治
	"	"
	"	芳金秀展
賛成者	"	嶋崎昌弘
	"	伊藤正興
	"	小出義一
	"	坂井美穂
	"	中川健一
	"	石川英之

## ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

ロシアがウクライナへの軍事侵攻を開始し、核兵器の使用を示唆した一連の行為は、ウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する行為である。

ロシア軍による攻撃は多くの犠牲を生み、核兵器の使用を示唆したことは恒久平和を求める多くの人の願いに背く行為で、到底容認できるものではない。

半田市議会では、全国に先駆け、昭和３３年に「原水爆実験禁止並びに核兵器持込み反対核非武装宣言に関する決議」を行い、さらには平成５年に「非核・平和都市宣言」を行うなど、恒久平和の実現のため市民とともに平和なまちづくりを進めてきた自治体であり、今般のロシアの行為は決して看過することができない問題である。

よって、半田市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や核兵器の使用を示唆する行いに対し厳重に抗議の意を表するとともに、ロシア軍を完全かつ無条件で即時に撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。

また、政府におかれては、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く求める。

以上のとおり決議する。

令和４年３月３日

半 田 市 議 会